

生活拠点人事制度が始まります！

北海道警察で働く職員が、家族から遠く離れることなく、私生活を充実させた上で、安心して士気高く仕事に取り組める職場環境を構築するため、職員の希望を踏まえ、出身地等の定住を希望する市町村を「生活拠点」として登録し、勤務先を生活拠点又はその近郊の市町村を管轄する所属とする人事配置制度を新たに実施します。

○生活拠点として登録可能な市町村

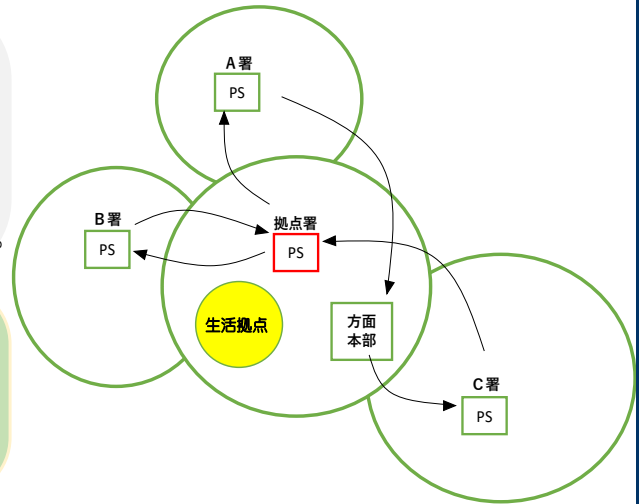
札幌圏（札幌市内署、江別署、千歳署、小樽署の管内）以外の道内市町村

○対象職員

警部補以下の警察官

※ 新規採用者は、警察学校を卒業し、採用時教養を終了してから申請可能となる（採用後、短期（大卒期）15月、長期（高卒期）21月）。

北海道警察では、従来より、結婚、育児、病気、介護等の個別事情への対応や長期単身赴任の解消など、希望地への異動に配慮しており、今後も、制度登録の有無にかかわらず、個別事情等に配慮した異動に配慮していきます。



ON、OFFのある職場～仕事も私生活も充実～

平均取得日数

16.4

日

（令和5年中）

※年休は年間20日

夏季休暇、結婚休暇等も充実

※知事部局13.8日

教育委員会15.6日

（「令和5年度北海道の人事行政運営状況」

「北海道職員情報サイト」による、CC-BY4.0Hokkaido）

【年次有給休暇取得日数】

A区分（大卒区分）

248,800

円～

B区分（高卒区分）

216,400

円～

（令和7年1月1日時点）

【初任給】

期末・勤勉手当

通勤手当

住居手当

扶養手当

寒冷地手当

など

【手当の充実】

男性職員育児休業取得率

72.6 %

※女性は100%

（令和5年度）

女性警察官の割合

12.8 %

（令和6年4月1日時点）

【仕事と子育ての両立】

A区分（大卒区分）

6

か月

B区分（高卒区分）

10

か月

【警察学校】

Have a
good day